

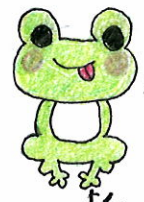
とむ歯科新聞

2018年

6月号



「舌」について、詳しく教えてくれた「さい♡」



「バロ」と言
う所です!

舌には、普段は無意識でやっているけど
意外とたくさん働きがあるんです!

働き ① 噛む: 歯と力をして、食べ物を
小さくする

② 飲み込む: 小さくなった食べ物を
口から胃へ送る

③ 発声: 歯、^{歯ぐき}舌、あごと連動することで
喋るこじができる

④ 知覚: 口の中に入ってきた食べ物の
形、性質を認識する

⑤ 味覚: 舌の表面にある^{みらい}味蕾という細胞が
味の刺激を受け、脳へ伝わる

! 味蕾は、年齢と共に数減少する
ため、高齢になると味覚が衰える



「おいしく、楽しく」食事をするためにはお口全体が
健康であるこじかとても大切なので毎日のご自身
でのお手入れと、歯医者での定期的なお掃除
が欠かせません! 読んでいたとき、ありがとうございました。

こんにちは! 6月号を担当させていたたく歯科衛生士の寺西
です。雨が降り、じめじめとしたイヤな季節になってきましたね。
早く終わってほしいとばかり思う毎日です。さて、6月号のテーマは
「舌」です。「舌」は、「歯」と同じようになくなるとは困る、とても大事な
存在なんです!